

氏名： 亀山 俊朗 (KAMEYAMA Toshiro)
所属： 教育研究特設センター コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応
職名： 講師
学位： 博士 (人間科学)/Dr.(Human Sciences)
専門分野： 社会学/Sociology
E-mail： kameyama.toshiro@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

シティズンシップ/ベーシック・インカム/市民社会/若年者雇用/能力開発
citizenship / basic income / civil society / youth employment / competency development

◆主要業績

総数 (3) 件

- ・「シティズンシップをめぐる政治」『大阪大学人間科学研究科紀要』第35巻(大阪大学大学院人間科学研究科),2009.
- ・「キャリア教育からシティズンシップ教育へ? : 教育政策論の現状と課題」『日本労働研究雑誌』No.583(労働政策研究・研修機構),2009.
- ・「『優雅なパラサイト』から『ネットカフェ難民』へー若者論にみる住宅とシティズンシップ」『都市住宅学』第62号(都市住宅学会),2008.

◆研究内容 / Research Pursuits

1. シティズンシップと社会政策に関する理論・歴史研究
2. ベーシック・インカムと福祉国家に関する理論・実証研究
3. 若年者雇用に関する実証・理論研究
4. 能力開発・教育政策に関する理論・実証研究

◆教育内容 / Educational Pursuits

- ・NPO と市民社会に関する講義と実習
- ・集団論・組織論に関する講義
- ・現代社会論 (若年者雇用など) に関する講義

◆研究計画

- ・日本のシティズンシップの歴史と現状をグローバルな視点で再検討する (木前利秋大阪大学教授らとの共同研究)
- ・ベーシック・インカムの理論と政策を学際的に研究する (小沢修司京都府立大学教授らとの共同研究)
- ・若年者の包括的な能力開発について、NPO と協同して教育プログラムを開発する。